

夏休み特別企画を実施しました

愛知・名古屋 戦争に関する資料館では、戦争体験を次世代に伝え、平和の大切さを学んでいただくため、夏休み特別企画を行っています。

去年は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、残念ながら開催を見送ることとなりましたが、今年は、感染対策を取った上で、全日程を無事に実施することができました。御参加いただいた皆様に心より御礼申し上げます。

資料館では、今後も、戦争について学んでいただける企画を御用意してまいりますので、今回は諸事情により御参加を見送られた方も、ぜひ、展示見学と合わせて、お越しください。

戦争体験談を聞く会

「戦争体験談を聞く会」では、戦争体験者やその体験談を引き継ぐ語り手から直接体験談を聞き、その後、資料館で戦争に関する実物資料を見ることで、参加者に戦争について考えていただきました。



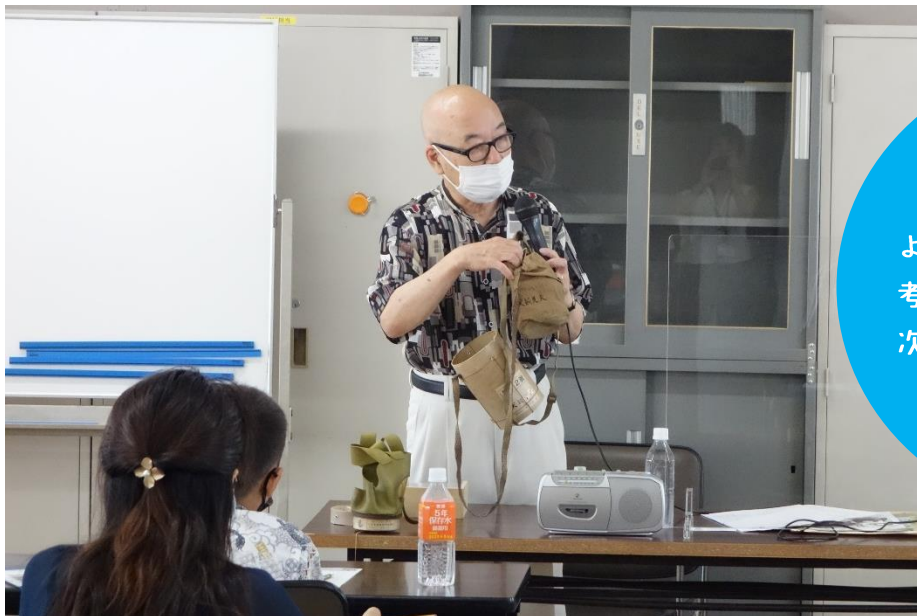
戦争中は子どもであっても
つらい思いをしなければなら
なかったと聞いて私はとても
幸せだったんだなと思った。
他の立場の人の話も聞いて
みたい。(10歳)

まんがで読むのと、
話を聞くのではぜんぜん
ちがいました。自主学习ノート
にまとめて、クラスみんなに
伝えたいと思います。

(12歳)

改めて今何も困ることなく
暮らしていることが一番幸せ
なんだと感じた。今、隣にいる人
を大切にすることが大切だど
思った。「ありがとう」「ごめんな
さい」を素直に言える人に
なりたいです。(14才)





戦争のことをあまり
しなかったので、しれて
よかったです。戦争のことを
考えるいいきっかけになって
次の世代の人につなぐことが
大切だと思いました。

(11歳)

原爆被災体験を聞く会

「原爆被災体験を聞く会」では、8月6日の広島原爆の日に合わせて、被災者の方に体験談を語っていただきました。



被爆体験者の生の声を
初めて聞くことができました。是非、継続して
いただきたいと思います。(62歳)

たった5歳までの戦争体験
が、その後の人生でも大きな
影響を与えた話を聞き、戦争
は人の命や健康だけでなく、
戦後に至っても普通の幸せ
までも奪ってしまう…と思
った。(42歳)

戦争、原爆はやはり
とても恐ろしいも
のだということ
を改めて感じるこ
うことができました。

(19歳)

専門家による特別講座

「専門家による特別講座」では、愛知・名古屋 戦争に関する資料館の運営・展示に日頃から御助言いただいている3人の専門家の先生に、「発掘調査された高射砲陣地跡～太佐山と笠寺陣地から～」、「少国民」の時代～戦争の時代の学びと遊び～」、「戦争と企業～自動車工業への相次ぐ参入と陸軍向け生産、そして民需転換～」のテーマで、各分野からみたこの地域の戦争について講演していただきました。

近現代の歴史に
考古学のアプローチ
が新鮮でした。
(37歳)



とても説明がわかり
やすく、理解できま
した。実物も見れて
理解が深まりました。
(14歳)



子どもたち目線で
戦争を考える内容は、
初めてだったので、大変
興味深く聴くことが
できました。(48歳)

近代の愛知の産業に
ついて、知ることが
できて大変よかった。
(62歳)

